

第 84 回理事会・第 16 回加盟団体代表委員総会開催される

【県総務委員長 内山政則】

一般財団法人長野県バレーボール協会の第 84 回理事会が、平成 31 年 3 月 9 日（土）午前 10 時より、たつのパークホテルにて開催されました。昨年は積雪で会議のスタートが遅れましたが、今年は皆様に早く集まって頂けましたので、早く会議を始めることが出来ました。会議では平成 31 年度事業計画（案）、同収支予算（案）が慎重審議の上、承認されました。



引き続き午後 1 時 30 分から、第 16 回加盟団体代表委員総会が同会場で開催、理事会で承認されました平成 31 年度事業計画、同収支予算の報告がなされました。

船木会長からは、日頃の協会事業への御支援・御協力への感謝の言葉が述べられた後、Vリーグに新たに参戦する「ルートインホテルズ Brilliant Aries（ブリリアントアリーズ）」他、所属する「VC長野トライデンツ」「長野☆GaRons」のホームゲームの開催、それと共に 10 月に開催される『FIVB ワールドカップバレーボール 2019 男子長野大会』に、地域と共に協会関係者全ての力を結集し、御支援と御協力をお願いしたい旨の御挨拶がありました。

平成 31 年度 運営基本方針

2020 年東京オリンピック・パラリンピックが来年に迫りました。今年度は 10 月開催のワールドカップ、3 チーム参戦の Vリーグホームゲームの成功を期し協会員一致団結をし、財源の確保、競技人口の拡大を図りバレーボールの人気の復活に取り組んでまいりたいと思います。

JVA は、2018 年策定の中期経営計画の推進のため「財政改革」「選手強化」「体罰・暴力・ハラスメント根絶」「MRS の改善」「加盟団体との連携」「ビジネスモデルの改革」を今年度の事業計画とし進めることとなりました。当協会といたしましても、昨年度発覚した体罰問題を反省し、倫理・コンプライアンスに対する取り組みの強化をしてまいります。

2018/19 Vリーグの状況は、現在 VC長野トライデンツが V1 で 10 位、長野☆GaRons が V2 で 8 位となっております。ルートイン女子を加えた 2019/20 リーグの奮起を期待するものであります。

今年度開催する、FIVB ワールドカップバレーボール男子長野大会、Vリーグ関連のホームゲーム、北信越春季大学選手権、高校長身者合宿、中学校長身者合宿をはじめとする北信越関連事業、各種県大会を昨年同様協会員各位の協力により成功裏でおさめ、健全財政確保に努めてまいります。

福井国体においては、一昨年のリベンジを目標に挑み、少年男子 3 位、成年男子 5 位と活躍をして頂き目標を大きく上回る 47.5 点を獲得し、第 70 回国体以来のバレーボール競技男女総合成績第 7 位となりました。しかしながら少年・成年女子とビーチバレーは健闘したものの本国体出場はかないませんでした。この結果を検証し今年度は全種目本国体出場を目標に強化を図り、少年男女・成年男女・ビーチ共に最強チームを結成し、第 74 回茨城国体での天皇杯得点獲得目標 35 点を達成します。

また、第 82 回国民体育大会に向けて長期的な強化計画の策定を図ります。

重 点 事 業

1. 強 化

4 種別とも北信越を突破し、第 74 回茨城国体において天皇杯得点 35 点以上を獲得する。

(1) 成 年 : これまでどおり、県内有力チーム・選手をベースに有力な「ふるさと選手」を補強して臨み総力をあげて本国体出場と天皇杯得点の獲得を目指す。

(2) 少 年 : インターハイ県予選優勝チームを核に上位チームより有力選手を補強して臨み、男女ともに最強チームで本国体上位入賞を目指す。

ビーチ (少年男女) は普及活動を活発化させながら強化体制をつくる。

(3) ジュニア強化 : 2027 長野国体世代の選手発掘を具体的に進め本年度を強化元年とする。
強化・指導普及・少中高指導者が更に連携して、選手育成ロードマップを作成する。

2. ワールドカップ・Vリーグの成功

10 月開催のワールドカップ、Vリーグ参戦の 3 チームのホームゲームを成功させ N V A の財政・組織強化を図る。

3 競技人口拡大

アニメ等の影響により一旦は競技人口の減少に歯止めはかかったが、子どもの絶対数の減少もあり、県内では中学高校の部活数は減少傾向である。新たな競技者を増やすとともに経験者が競技を継続していく環境が必要である。強化委員会と指導普及委員会が連携を図り、小中高の指導者と情報交換を行い、部員増加に向けて研究し、競技人口の拡大を図る。



JVA 2018 年度 第 2 回加盟団体代表委員総会が開催される

【県専務理事 竹淵光雄】

2019年 2 月 26 日 (火)、東京都新宿区エステック新宿情報ビル会議室に於いて、2018 年度第 2 回加盟団体代表委員総会が開催されました。当協会からは専務理事の竹淵が出席致しました。

岩手県の千葉理事長が議長に選任され、会議に入りました。

嶋岡会長から、J V A は公益法人化移行 10 期目を迎える。昨今のスポーツ界に於いては、東京オリンピック・パラリンピックを目前にスポーツへの関心が高まる中で様々な不祥事が続き、スポーツ・インテグリティの向上が喫緊の課題となっている。J V A は、バレーボール・ビーチバレーボールの魅力を最大限に発揮すると共に、ガバナンス及びコンプライアンスを更に強化して、バレーボールを愛する全ての国民の心身の健全な発達、維持及び人間性の向上に寄与し、豊かな社会形成に貢献することを目指すとの挨拶がありました。その後、基本方針として「財政改革の推進」「選手強化事業」「体罰・暴力・ハラスメント根絶に向けた取り組みの強化」「M R S 改善への取り組み」「加盟団体との連携強化」「ビジネスモデルの改革」について、嶋岡会長以下担当よりそれぞれ説明がありました。

説明に対し、セクハラの公表方法、アンケートの方法、結果の利用方法の検討、M R S の振込料の削減、還元金の振込方法、登録の簡素化等々多くの要望が出されました。また、2024 年パリオリンピックに向けて外国人選手の起用方法の検討 (帰化)、9 人制の国体回復、多くの選手が大会に出場できる方法の検討等の提案がなされました。

男子は松本協会 女子は飯伊協会が優勝！

【県指導普及委員長 三村公二】

3月10日(日)に伊那市立春富中学校・伊那市立東部中学校で標記大会を開催しました。JVA競技者拡大プロジェクトを受け、若年層競技人口拡大と13地区協会の人材確保を目的としてスタートしたこの大会も今年で7回目となりました。

今年度は男子6チーム、女子11チーム、計17チームの参加となりました。各地区様々な工夫のチーム編成が見られました。

はつらつとしたプレーや小学生とは思えないようなスーパープレーが随所に見られ、大変盛り上がった大会となりました。結果は、男子が松本協会、女子は総合力で上回った飯伊協会の優勝でした。

年ごとに盛り上がりを見せている大会ですが、チーム編成が難しく、参加できなかった地区協会や、地区外の選手を入れてチーム編成しないと参加できない地区協会もあり、課題のある大会となっています。



小学生がローテーションを覚えることができ、小学生から中学生につなげるためにとっても有意義な大会であるというご意見も頂きました。指導普及委員会では更に検証をして、今大会の在り方について考えていきたいと思っています。

来年度も地区協会の皆様から寄せられる意見を参考にさせて頂き、バレーボール競技人口の拡大に向けて努力していききたいと思います。開催地である上伊那協会の皆様をはじめ、保護者の皆様、関係者の皆様に感謝申し上げます。

第13回長野米カッパ 長野県小学生バレーボール大会

男女とも北信勢対決 男子は「小布施」女子は「みらくる」が優勝

【県総務副委員長 木下久資】

標記大会が3月3日(日)、長野市のホワイトリングで開催されました。この大会は、小学生の新人大会に相当するもので、小学校5年生以下の選手でチームが構成されています。

男子は県内8ブロックの代表8チーム(各ブロック1位)が出場しました。

決勝戦は、準決勝で松塩木曽ブロック代表の「塩尻パワフルズ」を下した北信東ブロック代表の「小布施スポーツ少年団(以下「小布施」)」と、同じく準決勝で大北安曇野東筑ブロック代表の「穂高キッズ」を破った北信西ブロック代表の「大豆島JVC(以下「大豆島」)」との対戦になりました。

双方レシーブが良く、白熱したラリーの続く好ゲームとなりましたが、小田切という絶対的なエースを擁する「小布施」が終始主導権を握りました。「大豆島」も第1セット、セットポイントを握られてから怒涛の9連続ポイントで反撃しましたが、練習試合で1セットも落としていない「小布施」が、最後は地力を発揮して2セットとも押し切りました。

「第 12 回長野米カップ 長野県小学生バレーボール大会」

【小布施スポーツ少年団男子監督 藤澤政志】

昨年 12 月より新チームになり、少しでもいいチームにしよう、少しでも個人個人を向上させられるようしようと頑張ってきてきました。

特に今年のメンバーは、性格・能力・体格に差があり、十人十色お互いを認め合うことが重要課題でした。子供たちにはよくジグソーパズルを例にとり「パズルのピースは一つとして同じものはない、一つ一つを置くべきところに置かなければ一つの絵にならない、一つでも欠けると絵にならない」と言い続け、やっとまとまりのある、いいチームなってきました。

技術面の目標は相手の気持ちを読むこと、ただプレーに流されるのではなく相手の選手が何をしようとしているか、考えながらプレーできる選手になることです。

今回の大会では精神面の弱さが出た場面もあり、内容的には子供達も余り納得できた試合ではなかったようです。少しでも納得できる試合ができるよう練習していきたいと思います。



一方の女子は、県内 8 ブロックの代表 16 チーム（各ブロックの 1 位・2 位）が出場しました。

決勝戦は、準決勝で諏訪湖ブロック 1 位の「湖南」を退けた北信西ブロック 1 位の「みらくる」と、同じく準決勝で松塩木曾ブロック 2 位の「松本マーヴェラス鎌田」を破った北信東ブロック 1 位の「小布施スポーツ少年団（以下「小布施」）」との対戦。高い決定力を誇るエー

スを中心とした「みらくる」に対し、ここ迄の 3 試合を全てフルセットで勝ち上がった「小布施」は粘りとまとまりで対抗しました。「みらくる」は、エース：黒田がバックセンターで広範囲を守備する一方、センターから高い打点のスパイクで「小布施」の鍛えられたレシーブ網を粉砕。1 セット目をデュースで奪うと、第 2 セット終盤にはサーブも走って 2 - 0 で初優勝を果たしました。



【みらくる監督 山岸義夫】

みらくるチームは平成 12 年 3 月に結成したチームで、もうすぐ 20 年目に入ろうとしており、今年は節目の年です。チームを”みらくる”としたのは、ピンチの時に奇跡が起きたらいいなーと思って付けました。

孫がバレーボールをしたいと言ったきっかけからチームを作り、多くの方々と知り合いになることができ、とても嬉しく思っています。

最初は何も分からず、いろいろな方々に御世話になったり、教えていただいたりして、やっとここまで来られましたことにとっても感謝しています。「初心忘れるべからず」という言葉が有りますが、初心を忘れてはいけないといつも思って保護者の方や子供達と頑張ってきた。頑張っていればいつかきっと良い結果が出るのではないかと信じていました。

それが今回の長野米カップ県大会で初優勝が出来た要因のではないかと思います。本当に嬉しいです。

この嬉しさをバネに、またみんなで一つになって頑張っていきたいと思っています。これからもよろしくお願い致します。

平成 30 年度第2回正副会長、専務・常務理事、委員長会議開催される

【県総務委員長 内山政則】

標記会議が平成 31 年 3 月 2 日（土）13：30 から、東御市文化会館サンテラスホール会議室にて開催されました。

冒頭、会長から「ワールドカップを 10 月に控え、県協会を中心に担当協会の皆様には大変なご苦勞を頂いているかと思います。全員で協力体制の充実を図りながら成功裏に終わらせて頂きたい。2027 長野国体に向けて、今から様々な強化について具体的施策をお考え頂きたい。多くの課題が山積する中、今まで以上に尽力いただければ幸いです」とのご挨拶を頂きました。

会議の内容は、一週間後に開催される理事長・加盟団体代表委員総会に向けて、提出される資料や今年度の反省等についてそれぞれの立場での協議でした。

～仲間と共に勝利をめざして!!～ 長野のバレーボール 2019 総集編

【協会事務局】

「ありがと！Nsports（エヌ・スポーツ）」を発行する（株）杏花印刷より、臨時増刊号 ～仲間と共に勝利をめざして!!～ 長野のバレーボール 2019 総集編 小学・中学・高校生版（1 冊 1,000 円＋税）が、3 月 1 日に発売されました。

昨年発売の 2018 総集編に続く第 5 弾。長野県の小・中・高校生の各種大会の様子、試合結果、チーム紹介、監督、選手のコメントなど、フルカラーページの見ごたえある 1 冊となっています。下記のホームページからお取り寄せいただくか、お近くの書店、コンビニでお買い求めいただけます。

お問合せ先

株式会社 杏花印刷 スポーツ出版事業部

☎026-296-8373 FAX026-296-8378

URL：<http://arigato-nsports.com/>

長野のバレーボール 2019 総集編



特集
●2019/20 V.LEAGUE ルートインホテルズ・プリリアントシリーズ
●高校選手権大会 長野県大会ベスト8キャプテン紹介
●初采配の監督が振り返る春高バレー
小学・中学
高校生版
●2024パリ五輪日本代表候補
●2024パリ五輪日本代表候補
●2024パリ五輪日本代表候補
●2024パリ五輪日本代表候補

3月試合結果

☆ 第13回長野米カップ長野県小学生バレーボール大会

http://nagano-vb.or.jp/GAMESchedule/2018siaikeka/H31.3.3maicup_syougakusei_New.pdf

☆ 長野県13地区対抗6人制バレーボール選手権大会(U12)

http://nagano-vb.or.jp/GAMESchedule/2018siaikeka/H31.3.10_13tiku_u12.pdf

☆ 菅公学生服杯 第17回北信越中学新人バレーボール優勝大会

http://nagano-vb.or.jp/GAMESchedule/2018siaikeka/H31.3.16kankohai_tyugaku.pdf

☆ モルテン杯 第13回北信越クラブ9人制選手権大会

http://nagano-vb.or.jp/GAMESchedule/2018siaikeka/H31.3.23molten_9club_hokusinetu.pdf

4月スケジュール

4/6(土)	長野県バレーボール協会 拡大指導普及委員会・研修会	(長野市)
4/14(日)	長野県競技研修会	(塩尻市)
4/20(土)～21(日)	北信越バレーボール連盟 各県理事長(専務理事)委員長会議	(富山県)
4/21(日)	第69回中部日本6人制総合男女選手権大会県予選会(高校の部)	(安曇野市)
4/25(木)	長野県スポーツ協会 2019年加盟団体代表者会議・長野県スポーツ懇談会	(長野市)